

# 市政報告

=中央区版=

<2008.9.30>  
発行 No.Vol.02

発行元

自由民主党神戸市会議員団  
神戸市中央区加納町6丁目5-1  
神戸市役所1号館28階

橋本 健の市政News ハシケン通信

## 平成21年度から市営住宅の家賃減免基準が変わります

6月市会の目玉トピックスでした。

これまで市営住宅は神戸市独自の減免制度が適用されていました。市営住宅の家賃は月収（政令月収）に応じて8階層に分けられ算出されます。本市では最も政令月収の低い階層をさらに4階層に分けて独自の減免制度を適用してきました。

しかし、単純に収入で減免割合を決定するよりも世帯の構成内容による支出の影響も反映する仕組みを導入することになりました。具体的には生活保護基準に準じて支出額を算出し、総収入と比較することで減免率を決定します。

私は公平で適正な市営住宅の提供ができるためにこの改正案を支持しました。しかし同時に、この制度の導入により急激な負担が増える方が出ないように激変緩和措置を主張しました。それにより旧家賃と新家賃の差額を5年間かけて5分の1ずつ段階的にあげていくこと、さらに年度での上昇の限度を月額3,000円とすることになりました。

## 敬老優待乗車制度（敬老パス）の一部負担について

3月予算市会での目玉トピックスであった敬老優待乗車制度の改正についてお知らせいたします。議会でも我々自民党市会議員団は一貫してこの時期に一部負担を強いることに反対してきました。結論として我々がとった手段は、激変緩和期間を設ける旨の付帯決議をつけて予算案を可決させるというものでした。それを受けて市長は、2年間はバス50円、地下鉄を小児料金の半額という負担額軽減を決断されました。ICカード方式が導入され、利用方法も少し複雑になりますので不明な点はぜひお問い合わせしてください。

まずは申込みをお忘れなく！

### 制度の概要

- ①バスは50円、地下鉄等は小児料金の半額（2年間のみ）
- ②低所得者の方は年間150回相当の無料乗車ができる
- ③通常の通勤定期を半額で購入することもできる
- ④支払方法はICカードへの事前入金（チャージ）にて行う
- ⑤2年後からはバス100円、地下鉄等は小児料金の半額となる



ハシケン

議員活動もいよいよ2年目を迎えました。まだまだ仕事が「できる」とは言えませんが、「わかる」ようになってきました。今年度は文教経済委員会で教育問題を中心に議論していきたいと思っております。もちろん市政全般についても真剣に取り組んで参りますので、引き続き市政に関心を持っていただければと思います。

自由民主党神戸市会議員団所属 中央区選出  
文教経済委員会 副委員長

# 橋本 健

〔プロフィール〕  
1980年生、神戸市立港島小学校・神戸市立竹の台小学校・神戸市立西神中学校・兵庫県立長田高等学校を経て2005年大阪大学歯学部を卒業。  
2007年4月神戸市会議員選挙当選。

### 都賀川増水、危機管理意識の向上を...

平成20年7月28日、灘区の都賀川で鉄砲水が発生し4名の方が犠牲となりました。

本市では対策として、ハード面では市が管理する親水施設を整備した5か所に警報装置をつけること、注意喚起板の増設、ソフト面では防災教育教材の開発、地域での取り



組み、パトロールの実施、学童保育の基準改定、啓発活動の充実に取り組むことが決まりました。

中央区内にも生田川、宇治川が流れておりますが、絶対安心という言葉はありません。都賀川を教訓に、二度とこのような不幸なことがおきないようにしなければなりません。

### 橋本健は20年度文教経済委員会、外郭団体に 関わる特別委員会を担当します。

文教経済委員会は教育委員会・産業振興局・国際文化観光局について審議する場です。特別委員会はその名の通り外郭団体について審議する場であります。

神戸の将来を担う子供たちを左右する教育について真剣に取り組みます。

部活動の充実・新学習指導要領への対応・学校支援地域本部という新たな組織づくりなど教育に関わる政策・課題は山積しています！



### 家庭ゴミコンドン

11月から生ゴミなどの家庭ゴミは神戸市の指定する「ゴミ袋」に入れて捨てるならなければなりません。大型ゴミに関しては有料化となります。

指定袋導入の目的はゴミの減量と分別促進です。神戸市は政令指定都市の中で一人当たりのゴミの排出量が最も多いという残念な状況です。

この指定袋制度はいわゆる「ゴミの有料化ではありませんので間違いない。なお、指定袋は9月より順次販売されますので今のうちに買い置きしている「ゴミ袋」は使ってしまったらいいね。

### コラム

後期高齢者医療制度について、神戸市会が国へ意見書を提出した。制度の見直しを要望するものである。私は自民党の議員であるから、中央の施策とは矛盾があるかもしれないがあえてこの意見書の提出に賛成した。

国民の皆さんはどのように考えておられるのだろうか。私は新しい医療制度の導入は必要であると考えている。少なくとも、急激な少子高齢化・医療技術の進歩による医療費増大は現状の保険制度は崩壊してしまう。マスコミや野党は新制度を姥捨山と批判したが、言葉をよく選んできたらどう。若年世代の方々には特に真剣に考えていただきたい。間違いなく現状維持はできないのだ。

近年の報道番組は許せない。タレントキャスターが持論を言いつ放すだけ

だからだ。社会保障制度について北欧の諸国と比較して批判を展開する。一方で増税の話題になるとまた批判を展開する。北欧諸国の社会保障費が20%を超える消費税に裏打ちされていることを無視し、国民に混乱を生じさせることが仕事なのだろうか。公正な報道はいずれ。

新しい医療制度の導入は不可欠だと考える私だが、今回の後期高齢者医療制度の導入で混乱と多くの不安を生じさせたのも事実である。内閣は新制度の国民への周知義務があり、問題が生じれば対応しなければならぬ。その意味で制度の見直しを要望した。完全な制度は存在しないのだからその都度柔軟に対応してもらいたい。現在の子供たちを50年後に姥捨山へ案内することは避けねばならない。

### 次回市会は

9月18日から10月24日まで開会されます。この市会では決算について審議します。

ご相談・お問い合わせは

自由民主党神戸市会議員

# 橋本 健 まで

自由民主党神戸市会議員団

〒657-8570  
神戸市中央区加納町6丁目5番1号  
神戸市役所1号館28階  
電話:078-331-8181  
FAX:078-322-6164  
E-MAIL:mail@hashimoto-ken.com  
URL:http://www.hashimoto-ken.com

メールお待ちしております。ミニ集会など開いていただける場合は出張市政報告をさせていただきます!!

